

# 会 告

会誌には一部の記事を掲載しております。詳細は本会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/kaikoku/kaikoku.html>

(本会ホームページ→各種お知らせ→会告)

## 熊本地震で被災された皆様へ

平成 28 年 4 月 14 日から発生した熊本地震で、多くの尊い命が奪われ、甚大な被害が生じたことに、心からの哀悼の意とお見舞いを申し上げます。

被災された会員ならびに皆様におかれましては、未だ余震が続いておりますが、皆様の生活と安全が確保されることを心からお祈り申し上げます。

一般社団法人電子情報通信学会会長 小柴正則

### 電子情報通信学会各研究会開催案内

第一種研究会 平成 28 年 6 月 2 日～7 月 1 日

開催プログラムは変更になることがあります。  
最新情報は学会ホームページのイベント日程等で御確認下さい。  
<http://www.ieice.org/event/workshops.php>

◎基礎・境界ソサイエティ/NOLTA ソサイエティ

研究会名	日 時		会 場
回路とシステム (CAS)			弘前市立観光館
VLSI 設計技術 (VLD)	16 日(木)	9 : 30~18 : 00	
信号処理 (SIP)	17 日(金)	9 : 30~17 : 40	
システム数理と応用 (MSS)			
信頼性 (R)	17 日(金)	13 : 30~15 : 15	機械振興会館
超音波 (US)	10 日(金)	10 : 45~17 : 00	富山大学・五福キャンパス・黒田講堂
非線形問題 (NLP)	13 日(月)	10 : 00~17 : 15	機械振興会館
複雑コミュニケーションサイエンス (CCS)	14 日(火)	10 : 00~15 : 20	
思考と言語 (TL)	4 日(土)	13 : 30~17 : 55	小樽商科大学
言語理解とコミュニケーション (NLC)	5 日(日)	9 : 30~11 : 25	
技術と社会・倫理 (SITE)	2 日(木)	13 : 00~14 : 40	情報セキュリティ大学院大学
	3 日(金)	13 : 00~14 : 15	
安全性 (SSS)	21 日(火)	13 : 00~17 : 10	機械振興会館
スマートインフォメディアシステム (SIS)	9 日(木)	11 : 00~17 : 50	釧路市観光国際交流センター
	10 日(金)	9 : 30~12 : 05	

バイオメトリクス (BioX)	20日(月) 21日(火)	13:00~18:30 9:00~12:10	石川四高記念文化交流館
安全・安心な生活と ICT (ICTSSL)	14日(火) 15日(水)	13:00~17:00 10:00~16:10	東北大学・災害科学国際研究所
6月休会の研究会;情報理論 (IT), 応用音響 (EA), 情報セキュリティ (ISEC), ワイドバンドシステム (WBS), ITS (ITS), イメージ・メディア・クオリティ (IMQ), 高信頼制御通信 (RCC)			

◎通信ソサイエティ

(通信ソサイエティでは、技術研究報告の完全電子化に向けた取組みのため、一部の研究会で参加費をお支払頂くことになりました。詳しくはトライアルのページ [http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015\\_index.html](http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html) を御参照下さい。)

研究会名	日時		会場
アンテナ・伝播 (A・P)	9日(木)	13:00~17:55	機械振興会館
宇宙・航行エレクトロニクス (SANE)	24日(金)	10:20~16:30	宇宙航空研究開発機構・筑波宇宙センター
環境電磁工学 (EMCJ)	2日(木) 3日(金)	9:30~16:55 9:30~15:20	National Taiwan University
ネットワークシステム (NS) 光通信システム (OCS) フォトニックネットワーク (PN)	23日(木) 24日(金)	8:35~18:25 8:30~16:55	北海道大学・札幌キャンパス
情報ネットワーク (IN)	16日(木) 17日(金)	10:45~17:40 9:30~16:35	静岡大学・浜松キャンパス
無線通信システム (RCS)	22日(水) 23日(木) 24日(金)	13:30~16:55 9:00~17:30 9:00~16:40	琉球大学・工学部
インターネットアーキテクチャ (IA) 情報通信システムセキュリティ (ICSS)	6日(月) 7日(火)	13:00~17:15 9:30~14:05	佐賀大学・理工学部
短距離無線通信 (SRW)	13日(月)	11:00~17:50	情報通信研究機構・ワイヤレスネットワーク総合研究センター
無線電力伝送 (WPT)	3日(金)	13:30~18:50	東京大学・本郷キャンパス・工学部
6月休会の研究会;衛星通信 (SAT), 通信方式 (CS), 電子通信エネルギー技術 (EE), コミュニケーションクオリティ (CQ), 光ファイバ応用技術 (OFT), 情報通信マネジメント (ICM), モバイルネットワークとアプリケーション (MoNA), スマート無線 (SR), 知的環境とセンサネットワーク (ASN), ヘルスケア・医療情報通信技術 (MICT)			

◎エレクトロニクスソサイエティ

研究会名	日時		会場
機構デバイス (EMD) 電子部品・材料 (CPM) 有機エレクトロニクス (OME) 光エレクトロニクス (OPE) レーザー・量子エレクトロニクス (LQE)	17日(金)	10:30~17:15	機械振興会館
磁気記録・情報ストレージ (MR)	9日(木) 10日(金)	13:00~17:25 9:00~15:10	東北大学・電気通信研究所
電磁界理論 (EMT)	3日(金)	10:40~15:20	東北大学・東京分室
シリコン材料・デバイス (SDM)	29日(水)	10:00~17:20	キャンパス・イノベーションセンター東京
マイクロ波 (MW)	23日(木) 24日(金)	13:00~16:40 12:30~14:10	岐阜大学・サテライトキャンパス
エレクトロニクスソサイエティ材料デバイスサマーミーティング			
6月休会の研究会;超伝導エレクトロニクス (SCE), 電子ディスプレイ (EID), 電子デバイス (ED), 集積回路 (ICD), エレクトロニクスシミュレーション (EST), マイクロ波・ミリ波フォトニクス (MWP)			

◎情報・システムソサイエティ

研究会名	日時		会場
MEとバイオサイバネティクス (MBE)	17日(金)	10:00~14:55	北海道大学・情報科学研究科
画像工学 (IE)	7月1日(金)	9:30~17:00	沖縄セルラー電話
言語理解とコミュニケーション (NLC)	4日(土)	13:30~17:55	小樽商科大学
思考と言語 (TL)	5日(日)	9:30~11:25	
コンピューテーション (COMP)	24日(金) 25日(土)	13:20~17:00 9:30~16:50	石川県教育会館
人工知能と知識処理 (AI)	27日(月)	10:00~17:10	早稲田大学・西早稲田キャンパス
データ工学 (DE)	18日(土)	9:30~18:30	楽天クリムゾンハウス
パターン認識・メディア理解 (PRMU)	13日(月)	9:00~17:00	NTT・武蔵野研究開発センター
音声 (SP)	14日(火)	9:00~17:00	
福祉情報工学 (WIT)			
ディペンダブルコンピューティング (DC)	20日(月)	13:00~17:05	機械振興会館
教育工学 (ET)	11日(土)	10:00~17:10	名古屋工業大学
情報通信システムセキュリティ (ICSS)	6日(月)	13:00~17:15	佐賀大学・理工学部
インターネットアーキテクチャ (IA)	7日(火)	9:30~14:05	
クラウドネットワークロボット (CNR)	19日(日)	12:50~18:00	FabCafe Tokyo
サービスコンピューティング (SC)	3日(金) 4日(土)	13:00~16:40 9:00~12:00	会津大学・産業イノベーションセンター
6月休会の研究会；ライフインテリジェンスとオフィス情報システム (LOIS), 画像工学 (IE), コンピュータシステム (CPSY), ソフトウェアサイエンス (SS), ニューロコンピューティング (NC), 知能ソフトウェア工学 (KBSE), 医用画像 (MI), ソフトウェアインタプライズモデリング (SWIM), リコンフィギャラブルシステム (RECONF), 情報論的学習理論と機械学習 (IBISML), マルチメディア情報ハイディング・エンリッチメント (EMM)			

◎ヒューマンコミュニケーショングループ

研究会名	日時		会場
マルチメディア・仮想環境基礎 (MVE)	2日(木) 3日(金)	13:00~17:30 10:00~17:00	岩手県立大学・アイーナキャンパス
福祉情報工学 (WIT)	13日(月)	9:00~17:00	NTT・武蔵野研究開発センター
パターン認識・メディア理解 (PRMU)	14日(火)	9:00~17:00	
音声 (SP)			
6月休会の研究会；ヒューマンコミュニケーション基礎 (HCS), ヒューマン情報処理 (HIP)			

◇第二種研究会開催案内

第60回機能集積情報システム研究会	6月17日(金)	千葉大学・西千葉キャンパス
-------------------	----------	---------------

◇ ◇ 電子情報通信学会創立 100 周年記念事業 ◇ ◇  
——記念懸賞論文募集のお知らせ——

編集連絡会

本会は、平成 29 年 5 月 1 日に創立 100 周年を迎えます。編集連絡会では、創立 100 周年記念事業の一環として、ソサイエティごとにテーマ・内容を設定して、記念懸賞論文の募集を行います。最優秀論文並びに優秀論文は、平成 29 年 12 月号会誌（紙版、オンライン版）に掲載されます。

皆様の独創的かつ意欲的な論文をお待ちしておりますので、奮って御応募下さい。

【テーマ・内容】

●基礎・境界ソサイエティ／NOLTA ソサイエティ

「新領域の創造と新たな飛躍を目指して」

現在社会を支える重要な技術や装置の多くは、数十年前には、漫画や SF 小説における夢物語でしかありませんでした。しかし、失敗を恐れない地道な基礎研究や境界領域研究により、その夢物語は実現の足掛かりを得て、実用化されてきました。社会の今後の更なる発展を目指すためには、20 年 50 年あるいは 100 年後の電子情報通信技術において必要となる「新しい研究領域」や「新たな飛躍」などの「夢」を持つことが重要となります。今後、基礎・境界分野の研究者が取り組むべき「夢」について、自由闊達に語って下さい。

●通信ソサイエティ

「私と未来をつなぐ通信技術」

通信技術は、電話網のように通話というサービスを提供するためのインフラに始まり、今日では人と人をつなぐだけでなく、‘もの’と‘もの’をもつないで新たなサービスを生み出すためにならぬ中核技術へと進化しています。通信技術の発展は我々をどのような未来へつないでくれるでしょうか。私たちを取り巻く環境、エネルギー、自然災害、社会福祉などあらゆる側面から、通信技術とそれが切り開く未来、そして私たちの生活にもたらす恩恵について、次の 100 年を展望した論文を募集致します。

●エレクトロニクスソサイエティ

「自然と調和する 100 年先の情報通信とエレクトロニクス」

本会は、人のあらゆる活動が ICT ベースのコミュニケーション基盤で支えられ、永続的な進化を遂げる社会をあるべき未来像として描いています。その中で重要なのは天然資源の保全や環境汚染の回復などを通して地球環境を守りつつ、天災・人災等の被害を最小化する、自然と調和した持続可能社会の実現です。数十年後の近未来までの実現に向けて、目下以下に示す事項の挑戦が進められていますが、これらの更に先に待っている社会の未来像と、それを支える技術を自由に描いて下さい。

- ・自然エネルギー利用発電と新エネルギー源開拓、地球規模環境観測と災害予測
- ・地球規模の自然現象シミュレーション
- ・ユビキタス地震モニタリングネットワーク
- ・地上一月間／惑星間通信など

●情報・システムソサイエティ

「人・社会・自然を豊かにする情報システムの未来展望」

情報システムの進歩により、かつてアニメや映画の世界で登場した様々な技術が実現されてきました。その一方で高度化した社会は、新たな問題に直面しているのも事実です。そこで今世紀という時間規模で、人類の繁栄、更には、人類のみならずこの地球全体の共存の実現に必要な情報システム、または、情報システムを実現する我々研究者・技術者に求められる思想・理念などについて、自由にお書き下さい。研究者・技術者（を目指している者）ならではのメッセージを期待しています。

【賞及び賞金】

各テーマ 最優秀賞 1 件（10 万円）、優秀賞 3 件（各 5 万円）

【応募資格】

国籍及び本会会員、非会員については問いません。

【応募規程】

(1) 日本語または英語で執筆して下さい。

- (2) 一人一論文とし、ソサイエティを明記して下さい。連名は不可とします。
- (3) 自作・未発表で第三者が有する著作権等の権利を侵害しないものに限ります。本会著作権規程に違反していることが判明した場合には、審査結果発表後であっても、受賞の取消と賞金の返還を求めます。  
本会著作権規程 <http://www.ieice.org/jpn/copyright/houshin.html>
- (4) 万が一、本記念懸賞論文の応募作品に対し、第三者から権利侵害、損害賠償等の苦情、異議申立があった場合は、電子情報通信学会は一切の責任を負わず、応募者が費用負担も含めて対処するものとします。
- (5) 最優秀論文並びに優秀論文の掲載にあたっては、会誌掲載記事としての体裁に整え、既定の用字・用語を用いて編集致します。また、編集作業に必要な本文・図表等のデータを依頼する場合がございますので、あらかじめ御了承下さい。会誌掲載前に著者校正があります。
- (6) 受賞論文の著作権は一般社団法人電子情報通信学会に帰属します。
- (7) 応募論文は返却致しません。
- (8) 各ソサイエティ宛て電子メールにてお送り下さい。なお、応募及び審査の状況、受賞に関するお問合せには回答しかねます。

#### 【応募方法】

- (1) 執筆文字数は以下のとおりです。
  - ・和文の場合は、11,000 文字（図、表、文献、著者紹介含む）以内。
  - ・英文の場合は、3,000 words（図、表、文献、著者紹介含む）以内。
 原稿の1ページ目は表紙とし、タイトル、氏名（ふりがな付き）、会員種別、住所（連絡先）、電話番号、メールアドレス、学校（学部、専攻、学年）名、または、勤務先（部、課）名、及び所在地、所属学会があれば学会名を明記して下さい。
- (2) 懸賞記念論文用 WORD ファイルを参考にして作成、PDF ファイルに変換の上、添付ファイルにて送信して下さい。
- (3) メールを表題を「創立 100 周年記念懸賞論文募集（応募ソサイエティ名）」として下さい。
- (4) 他の文献からの引用箇所には、参考文献の番号を明記し、本文の巻末に参考文献の一覧表を付記して下さい。

#### 【個人情報の取扱い】

- (1) 論文募集に係る個人情報については、論文の審査、発表、表彰、応募状況の集計、公表（会誌、ホームページ等での掲載）以外の目的で使用することはありません。
- (2) 発表の際には、受賞者の氏名を公表致します。

#### 【応募受付開始】

平成 28 年 8 月 1 日

#### 【応募締切】

平成 28 年 12 月末日

#### 【問合せ・応募宛先】

基礎・境界ソサイエティ／NOLTA ソサイエティ [memorialpaper\\_a@ieice.org](mailto:memorialpaper_a@ieice.org)  
 通信ソサイエティ [memorialpaper\\_b@ieice.org](mailto:memorialpaper_b@ieice.org)  
 エレクトロニクスソサイエティ [memorialpaper\\_c@ieice.org](mailto:memorialpaper_c@ieice.org)  
 情報・システムソサイエティ [memorialpaper\\_d@ieice.org](mailto:memorialpaper_d@ieice.org)

#### 【審査決定】

論文の選考は、各ソサイエティ記念論文選考委員会が候補論文の審査を行った上で、編集連絡会において決定致します。

以上

～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～

電子情報通信学会は 2017 年に  
創立 100 周年を迎えます。

～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～ ・ ～

● ..... 受賞候補者募集等 ..... ●

——平成 28 年度学術奨励賞・受賞候補者推薦用紙——

今年度の学術奨励賞は、2016 年総合大会（九州大学）及び、2016 年ソサイエティ大会（北海道大学）の講演者を対象に選定致します。受賞者は、上記 2 大会における各座長、各ソサイエティ学術奨励賞選定委員会委員・投票委員及び一般会員等からの推薦を各ソサイエティ学術奨励賞選定委員会が所定の手続に従い審査して理事会で決定致します。

つきましては、今回は 2016 年総合大会の講演者を対象として募集致しますので、下記の推薦要領を御参照の上多数の会員の方々が御推薦下さるようお願い致します。

- <被推薦者の条件> 1. 2016 年総合大会において講演者として登録かつ講演を行った者（一般講演，シンポジウム講演）であること。  
 2. 当該大会の開催年の 12 月 31 日において 33 歳の誕生日を迎えていない者であること。  
 3. 過去に本奨励賞を受けたことのない者であること。

<推薦者の資格及び推薦数・推薦用紙>

本会正員に限る。前記被推薦者の条件 1.～4. 項に該当し、適格と認められる者 1 名を推薦。下記の推薦用紙を切り取り所定事項を漏れなく記入し、電子情報通信学会事務局大会・研究会部宛てに郵送すること。

<締切期日> 平成 28 年 7 月 15 日（金）必着（以後の到着は無効となります）

..... 切 取 線 .....

平成 28 年度学術奨励賞・受賞候補者の推薦用紙

ふりがな 講演者氏名 (条件 1) 所属		年齢： (条件 2)
発表大会名	2016 年総合大会(九州大学)	
(講演番号)	( )	
題 名		
推 薦 理 由		
推 薦 者 氏 名	正 員 (会員番号： )	

(注) ・推薦理由は、必ず記入して下さい。

## ●…………… 求 人 欄 ……………●

求人欄出稿にあたってのお願い

求人欄原稿を受領後、事務局では原稿受領通知をお送りしております。原稿送信後、数日たっても受領の連絡がない場合は、事故防止のため下記までお問合せ願います。

問合先：電子情報通信学会編集出版部

TEL [03] 3433-6692, E-mail: shuppan@ieice.org

## ——教官・教員募集——

## ●東京電機大学

公募人員 プロジェクト研究員（教授，准教授，助教）1～2名，常勤（任期あり）

専門分野 インターネットセキュリティ

応募締切 平成28年6月30日（木）必着

問合先 情報環境学研究所 小林 浩

TEL &amp; FAX [0476] 46-8469

hirokoba@mail.dendai.ac.jp

詳 細 <http://www.nc-lab.sie.dendai.ac.jp/recruit2016.pdf>

## ●島根大学

募集人員 研究・学術情報機構（総合情報処理センター・CSIRT）准教授または講師 1名

専門分野 情報学（情報セキュリティ，情報ネットワーク）

採用予定日 平成28年10月1日

応募締切 平成28年7月15日（金）必着

問合先 研究・学術情報機構総合情報処理センター長

會澤邦夫 TEL [0852] 32-6475

詳 細 下記 URL へアクセスして下さい

[http://www.shimane-u.ac.jp/introduction/recruit/recruit\\_prof/](http://www.shimane-u.ac.jp/introduction/recruit/recruit_prof/)

## ●広島市立大学

公募人員 大学院情報科学研究科情報工学専攻 助教1名

専門分野 コミュニケーション基盤分野（数学や物理学を活用したサービスネットワーク分析や大規模複雑ネットワークの統計的推定等のネットワーク科学）

応募資格 博士の学位を有し，上記の専門分野において研究業績があり，大学院博士後期課程の教育指導ができること

着任時期 平成29年4月1日

応募締切 平成28年7月29日（金）必着

問合先 教務・研究支援室，gakubu@office.hiroshima-cu.ac.jp

詳 細 [www.hiroshima-cu.ac.jp/aboutus/content0073.html](http://www.hiroshima-cu.ac.jp/aboutus/content0073.html)

## ●広島市立大学

公募人員 大学院情報科学研究科システム工学専攻 教授1名

専門分野 ヒューマン・マシンインタフェースとその関連分野

担当科目 ヒューマンインタフェース，人間工学などを予定

応募資格 博士の学位を有し，上記の専門分野において研究業績があり，大学院博士後期課程の教育指導ができること

着任時期 平成29年4月1日

応募締切 平成28年7月29日（金）必着

問合先 教務・研究支援室，gakubu@office.hiroshima-cu.ac.jp

詳 細 [www.hiroshima-cu.ac.jp/aboutus/content0073.html](http://www.hiroshima-cu.ac.jp/aboutus/content0073.html)

## ●都城工業高等専門学校

公募人員 電気情報工学科 講師または助教1名（職名は，研究業績，業務実績，年齢等を考慮し決定致します）

専門分野 情報工学の分野

採用予定日 平成29年4月1日（採用予定日より早い時期に着任できることが望ましい）

応募締切 平成28年7月29日（金）必着

問合先 都城工業高等専門学校総務課人事係 岡元

TEL [0986] 47-1108

jinji@jim.miyakonoyo-nct.ac.jp

詳 細 <http://www.miyakonoyo-nct.ac.jp/koubo>

## ●足利工業大学

募集人員 助教・講師・准教授・教授のいずれか1名

専門分野 情報通信工学（通信理論，信号伝送技術，光通信技術，ワイヤレス通信技術，その他の通信技術，等）

着任時期 平成29年4月1日

応募締切 平成28年8月1日（月）必着

問合先 工学部電気電子分野主任教授 野澤純一

nozawa.jyunichi@v90.ashitech.ac.jp

詳 細 <https://jrecin.jst.go.jp/>

## ●東京都市大学

公募人員 情報通信工学科 教授または准教授1名

専門分野 コンピュータネットワーク，ユビキタスネットワーク

応募資格 博士の学位を有し，コンピュータネットワーク，ユビキタスネットワークについて優れた研究業績を有する方

着任時期 平成29年4月1日

応募締切 平成28年8月19日（金）必着

問合先 知識工学部情報通信工学科 佐和橋 衛

TEL [03] 5707-0104(内線2951), sawahasi@tcu.ac.jp

詳 細 <http://www.tcu.ac.jp/recruitinformation/index.html>

## ●兵庫県立大学

公募人員 助教1名（女性研究者の応募を歓迎）

所 属 大学院工学研究科電気物性工学専攻

専門分野 エネルギー変換デバイスとその他の機能性物質創成

応募書類 ホームページからダウンロードして御使用下さい

[http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/info/guide/fs\\_accept.html](http://www.eng.u-hyogo.ac.jp/info/guide/fs_accept.html)

任 期 5年(再任をする場合は原則1回，再任後の任期は5年)

着任時期 平成29年4月1日

応募締切 平成28年9月19日（月）必着

問合先 電気物性工学専攻 中村龍哉

TEL [079] 267-4867, koubo168@eng.u-hyogo.ac.jp

◎求人欄の執筆要領につきましては下記を御覧下さい。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/books/ad/kyokanshainboshu.html>

◎次回締切 8月号掲載分 平成28年6月24日（金）必着

◎会告求人欄に掲載された内容は本会ホームページに掲載しております。下記からお入り頂くと今月号だけではなく，締切前の求人が全て御覧になれます。

URL : <http://www.ieice.org/jpn/service/kyokanboshu.html>

——平成 28 年シニア会員申請登録は  
6 月 30 日が締切です！——

平成 20 年から発足しましたシニア会員制度は、日頃の会員活動を通して本会の発展に寄与する継続的活動が認められ、本会への貢献が大きい正員に対してシニア会員の称号を贈呈し、より具体的に敬意を表明するとともに、将来にわたって引き続き学会活動の中心となって、学会の発展、ひいては社会への貢献をお願いするものです。また、本制度は、フェロー選出の母体となる制度でもあります。

- ・申請期間：平成 28 年 6 月 30 日まで
- ・推薦基準：本会が関連する技術分野に原則 10 年以上従事しており、本会会員として累計在籍年数 5 年以上の正員、あるいは顕著な業績・貢献が認められる正員を対象とする。累計在籍年数は、提出期限である 6 月 30 日までの在籍月数を積算し、12 か月を 1 年とし、端数月数は切り捨てる。

・申請方法：Web での自己申請で推薦者 2 名が必要

・推薦者：名誉員、フェロー、シニア会員

該当の会員の皆様、是非登録申請して下さい。  
会員の皆様の周りの該当の方々に、申請登録されるようお勧め下さいませようお願い致します。

申請方法等の詳細は下記 URL を御覧下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/senior/index.html>

——転勤・転居及び学生員申請の届出について——

住所変更及び所属変更等の内容を本会 Web サイト上「会員サービス→マイページ」より御連絡下さい。※最初にマイページ専用のパスワード登録が必要となります。

書面 (E-mail, FAX, 郵送) でも承りますので、「会員番号、氏名、変更内容 (住所)、連絡先電話番号」を明記の上、事務局会員サービス部会員課宛てに御連絡下さい。毎月 1 日までに御連絡を頂いたものは翌月号の発送から変更となります。

なお、転居先不明等で長期にわたり届出がありませんと、停止していた間の会誌等をお送りできない場合もありますので、お早めに御連絡下さいませようお願い致します。

また、4 月以降大学院等への進学で学生員の継続を希望される方は、Web サイト上「会員サービス→各種届け出→学生員申請」より御申請下さい。書面 (E-mail, FAX, 郵送) でも承りますので、「学生員申請」と明記し、「会員番号、氏名、学校 (院) 名、博士・修士課程別、修了予定年月」を御連絡下さい。

E-mail : [kaiin@ieice.org](mailto:kaiin@ieice.org), FAX [03] 3433-6659

このたびアプリの機能追加・改良を行い、更に  
使いやすくなりました！  
この機会に是非トライアルに御参加下さい！

会誌編集委員会では、現在、会員への更なるサービス向上を目指してスマートホンなどへの会誌のプッシュ型配信サービスの 500 名限定のトライアルを実施中です。

会員の方が、iPhone, iPad 等をお持ちの場合 (アンドロイド端末については今後対応する予定です)、簡単に毎月 1 日に電子配信を受けられるとともに、最新の e-pub 版で構築された過去のバックナンバーやお気に入り本棚等のサービスも利用可能です。

●インストール方法：

iTunes ストアから電子情報通信学会 ieice 会誌をダウンロードすることから始まります。

下記または QR コードからインストールできます。

iOS 端末の AppStore から「IEICE」で検索して  
インストールできます。



<https://itunes.apple.com/jp/app/id957695896>

また、これに伴い、会誌モバイルサイトの内容を改訂しました。

<http://app.journal.ieice.org/>

iOS アプリのサポートページは下記に用意しました。

<http://app.journal.ieice.org/ios/support.html>

会員の場合は全ての記事を見ることができます。

●ログインするには、会員番号とパスワードを入力します。

なお、トライアル中は、バグ情報、アップデート情報、アンケート等をお送りすることがあります。お手数ですが、アクセスされましたら下記宛て御連絡下さい。

連絡先：会誌出版課 [kaishi\\_trial@ieice.org](mailto:kaishi_trial@ieice.org)

御協力をお願い致します。

——平成 27 年度「子供の科学教室」  
募金活動報告——

サービス委員会

平成 27 年度の会費請求時に会員の皆様に御協力をお願い致しました『子供の科学教室』募金活動の平成 28 年 3 月末までの集計結果を御報告申し上げます。

平成 28 年 3 月末現在 899,500 円 (個人 153 件、維持員等 1 社、団体 1)。

御協力ありがとうございました。頂きました御寄付は子供の科学教室の活動に適宜活用させて頂いております。平成 27 年度は 4 回の教室を開催したところ、約 105 名の参加者がありました。

御協力頂いた方々のお名前につきましては下記ホームページに掲載しております。

<http://www.ieice.org/jpn/kagaku/kifuichiran.html>

また、活動報告につきましては <http://www.ieice.org/jpn/kagaku/houkoku.html> に掲載致しておりますので是非御覧下さい。



—平成 28 年 6 月号及び 7 月号  
和・英論文誌特集・小特集テーマ—  
和・英論文誌編集委員会

- (基礎・境界ソサイエティ)  
6月号 [英文] Discrete Mathematics and Its Applications  
7月号 [英文] Design Methodologies for System on a Chip  
(通信ソサイエティ)  
6月号 [英文] European ICT R & D Project Activities on  
Broadband Access Technologies in Conjunction  
with Main Topics of 2015 IEICE ICT Forum  
7月号 [和文] 若手研究者のための創造的論文  
(エレクトロニクスソサイエティ)  
6月号 [英文] Analog Circuits and Related SoC Integration  
Technologies  
6月号 [英文] Cutting-Edge Technologies of Superconducting  
Electronics  
7月号 [英文] Recent Advances in Simulation Techniques and  
Their Applications for Electronics  
(情報・システムソサイエティ)  
6月号 [英文]・Formal Approach  
・Human Cognition and Behavioral Science and  
Technology

●…………… 支 部 大 会 ……………●

●平成 28 年度電気・電子・情報関係学会東海支部連合大会  
期 日 平成 28 年 9 月 12 日 (月), 13 日 (火)  
会 場 豊田工業高等専門学校 (豊田市)  
URL <http://www2.iee.or.jp/~tokai/rengo2016/>

●…… 講演会・講習会・学術研究集会等 ……●

◇関西支部

●ICT 基礎講座「機械学習の基礎と応用」  
期 日 平成 28 年 6 月 13 日 (月)  
会 場 中央電気倶楽部 316 号室 (大阪市)  
URL <http://www.ieice.org/kansai/ict/1606.html>

電子情報通信レクチャーシリーズ 新刊 会員特価販売のご案内

<第34回配本>

**D-25 福祉工学の基礎**

電子情報通信学会 編/伊福部 達 著 (株)コロナ社 発行  
B5判/236頁/定価 4,428 円/会員特価 4,000 円 (税・送料込)

本書は、基礎科学 (神経科学・感覚の科学・音声学など) をベースとした身体機能の補助代行技術から、バーチャルリアリティ・ロボティクスなどの先端技術を介護・リハビリテーションや高齢社会に生かす方法までを体系的に解説した。

<主要目次>

目的と方法/神経電気刺激による機能回復/生体機能の補助代行—皮膚感覚の利用—/  
言語コミュニケーションの支援—音声技術の活用—/環境インタラクションの支援—バーチャルリアリティの  
活用—/介護・リハビリテーションの支援—ロボットの活用—/高齢社会と福祉技術

- ◆申込方法◆ ご氏名, 送付先の会社名, 学校名, ご住所, 電話番号を明記の上, FAX または e-mail (書式自由, 会員特価販売分と記入) にて, 直接コロナ社にお申込み下さい。  
◆注文先◆ 〒112-0011 東京都文京区千石 4-46-10  
(株) コロナ社内「電子情報通信レクチャーシリーズ」係  
TEL 03-3941-3131 (代) FAX 03-3941-3137 e-mail : gyomu@coronasha.co.jp